

## 2011年度日本図学会秋季大会（大阪） 学術講演プログラム

発表時間はお一人20分（質疑5分を含む）です。

### ■11月26日（土）（1日目）

---

#### ●セッション1：計測と動き（第1会場／13:30～15:15）

座長：中山智博（京都嵯峨芸術大学）

- 1) レーザーレンジセンサーとMindstorms NXTを使った3D計測  
渡辺裕也・辻合秀一（富山大学）
  - 2) 人間工学を考えたマウスホイールの設計のための人差し指動きの幾何解析  
高三徳（いわき明星大学），中佐啓治郎（広島国際学院大学）
  - 3) スパイラルシュータの搬送面の形状について  
竹之内和樹（九州大学），梅野達郎・板橋輝夫・坂口龍彦（西研グラフィックス）
  - 4) 輪郭と関節構造を用いた2Dキャラクタ変形手法  
万谷勇輝・松田浩一（岩手県立大学）
  - 5) アニメにおける記号化の解析  
今間俊博（首都大学東京），斎藤隆文（東京農工大学）
- 

#### ●セッション2：アートと表現（第2会場／13:30～15:15）

座長：面出和子（女子美術大学）

- 6) 彫刻の力学と動勢について－石井鶴三の立体造形理論から  
福江良純（京都府立京都八幡高等学校）
  - 7) 葛飾北斎筆「諸国名橋奇覧」の構図について  
志土地理恵・太田昇一（九州大学）
  - 8) “Hexasphericon”の構造をもとにした体験型造形作品の開発  
村松俊夫（山梨大学）
  - 9) 結び目の形－形状別に見る造形性－  
森田克己（札幌大谷大学）
  - 10) ヒルシュフォーゲルの透視図法  
奈尾信英（東京大学）
- 

#### ●セッション3：建築と意匠（第3会場／13:30～15:15）

座長：舘知宏（東京大学）

- 11) ル・コルビュジエー遊動の芸術家の始まり  
加藤道夫（東京大学）
- 12) 近代建築の立面構成に関する研究（その2）－旧東京都庁舎の立面におけるケーススタディ  
石井翔大・安藤直見・種田元晴（法政大学）

- 13) フランク・ロイド・ライトの親自然的建築観に関する研究－落水荘における建築のイメージ  
大塚康平・種田元晴・安藤直見（法政大学），柴田晃宏（小山高等専門学校）
- 14) 遺伝的アルゴリズムを用いたシネマコンプレックスの平面計画の最適化に関する研究  
柏木俊弥・安福健祐・阿部浩和（大阪大学）
- 15) 静止画像による建物の再現可能性と不足情報を補う空間想起能力の研究  
山出翔太（大阪大学）
- 

●セッション4：画像とアプリケーション（第1会場／15:45～17:30）

座長：今間俊博（首都大学東京）

- 16) AndroidとiPhoneに合うHTML5とJavaScriptで作るアプリ開発－Web表現と活用  
山島一浩（筑波学院大学）
- 17) スマートフォンを活用した歴史的建造物の情報提示コンテンツの開発  
森真幸（大阪大学），岡野聖也（近畿大学），藤吉圭二（高野山大学），武田昌一（近畿大学）
- 18) 限定された印象語による画像検索  
石井真人（相模女子大学）
- 19) 作図結果から見た3D-TVに必須の画像表示調整機能  
吉田勝行（大阪大学）
- 20) 連続階調画像の視覚復号型暗号化手法  
山口泰（東京大学）
- 

●セッション5：図と教育（第2会場／15:45～17:30）

座長：森田克己（札幌大谷大学）

- 21) 方向把握問題の解答方略と切断面実形視テストの関係  
椎名久美子（大学入試センター）
- 22) 動的な展開による空間図形の認識と構成的構造－表計算ソフトによる図形科学（2）－  
田城徹雄（北海道情報大学）
- 23) 建築設計導入教育としての折り紙建築の適用  
木原隆明（長岡造形大学），有座まさよ（福岡女子大学）
- 24) 図学基本用語を用いた理解度自己判定による授業評価の試み（第3報）  
大月彩香（九州大学）
- 25) 女子中高生を対象とした空間認識力調査－14年前のMCT調査結果との比較－  
堤江美子・渡部香織（大妻女子大学）
- 

●セッション6：建築とシミュレーション（第3会場／15:45～17:30）

座長：横山ゆりか（東京大学）

- 26) 屋上に設置された塔屋等が屋上面の日射取得に与える影響  
榊愛（摂南大学）
- 27) Isovistを用いたウォークスルー型可視空間分析ツールの開発  
安福健祐（大阪大学）
- 28) 放物線柱型反射鏡を用いた住宅用採光装置に関する研究  
田中雄大（大阪市立大学），菅野普（旭化成ホームズ），鈴木広隆（大阪市立大学）

29) 反射率操作による輝度分布のコントロール

藪中功嗣・鈴木広隆（大阪市立大学）

30) 折り紙によるランプシェードデザインを題材とした光と図形のシミュレーション教育について

鈴木広隆（大阪市立大学）

---

1 日目学術講演終了後（18:30～20:30）：懇親会

## ■11月27日（日）（2日目）

---

### ●セッション7：CGと幾何（第1会場／9:40～11:25）

座長：山島一浩（筑波学院大学）

31) Apparent Layer Operations を活用した結び目と水引のCGモデル構築

三谷純（筑波大学）、五十嵐健夫（東京大学）

32) タイリング自動生成法

酒井翔平・今堀慎治（名古屋大学）

33) 空間曲線に基づく剛体折紙構造の設計

舘知宏（東京大学）

34) カテナリーに関するいくつかの考察

長島忍（立教大学）

35) Web環境を利用したCGプログラミング教育支援システムの開発と試行

高山文雄（いわき明星大学）

---

### ●セッション8：建築と造形（第2会場／9:40～11:45）

座長：加藤道夫（東京大学）

36) 美術館のサイン計画の評価に関する研究

大島広之・鈴木広隆（大阪市立大学）

37) イメージハンブによるサインのデザインに関する研究

春田昌也・鈴木広隆（大阪市立大学）

38) 奥行知覚へのモアレ縞の影響に関する研究

隅内修・鈴木広隆（大阪市立大学）

39) 大邱市邑城地区における市街地の空間変化分析

羅羽哲（大阪大学）

40) 駅空間の複合性・多様性に関する研究

島田朋・安藤直見（法政大学）

41) 住宅の平面構成と生活スタイルに関する研究

大石涼介・安藤直見・種田元晴（法政大学）

---

### ●セッション9：都市とサイン（第3会場／9:40～11:25）

座長：奈尾信英（東京大学）

42) 街並みのアルゴリズムックデザイン

赤松卓明・友澤雄・安藤直見（法政大学）

43) 街並みのVR表現に関する研究－ケーススタディ：渋谷駅前ペDESTリアンデッキ計画

友澤雄・市野達也・赤松卓明・安藤直見（法政大学）

44) ローレンス・ハルプリンの環境デザインに関する研究

関龍一・安藤直見（法政大学）

45) 文章表現の違いによる建築空間イメージの想起傾向－建築空間想起能力の研究 その2－

阿部浩和（大阪大学），濱野真由美（日建設計）

46) バイオミミクリによる建築と都市の形態構成についての研究

牧真太郎・阿部浩和・安福健祐（大阪大学）

---

2日目学術講演終了後（13:00～15:00）：第47回図学教育研究会